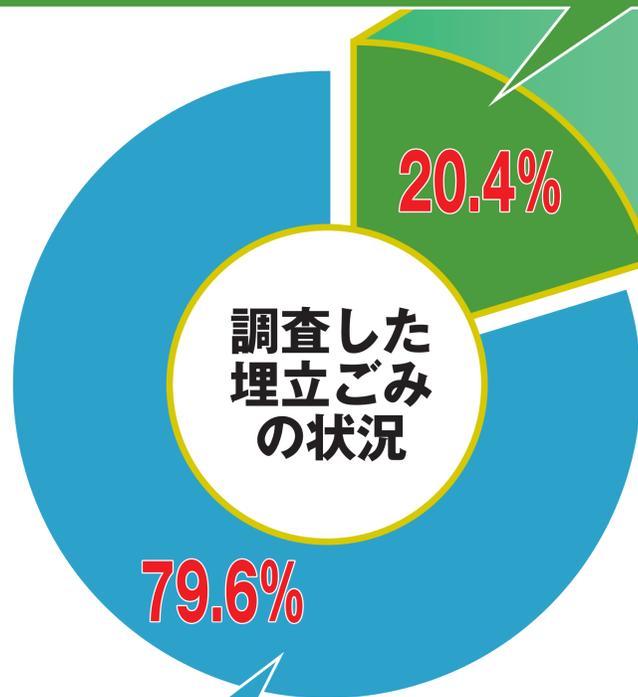


平成28年度 飯田市「埋立ごみ」組成調査の結果

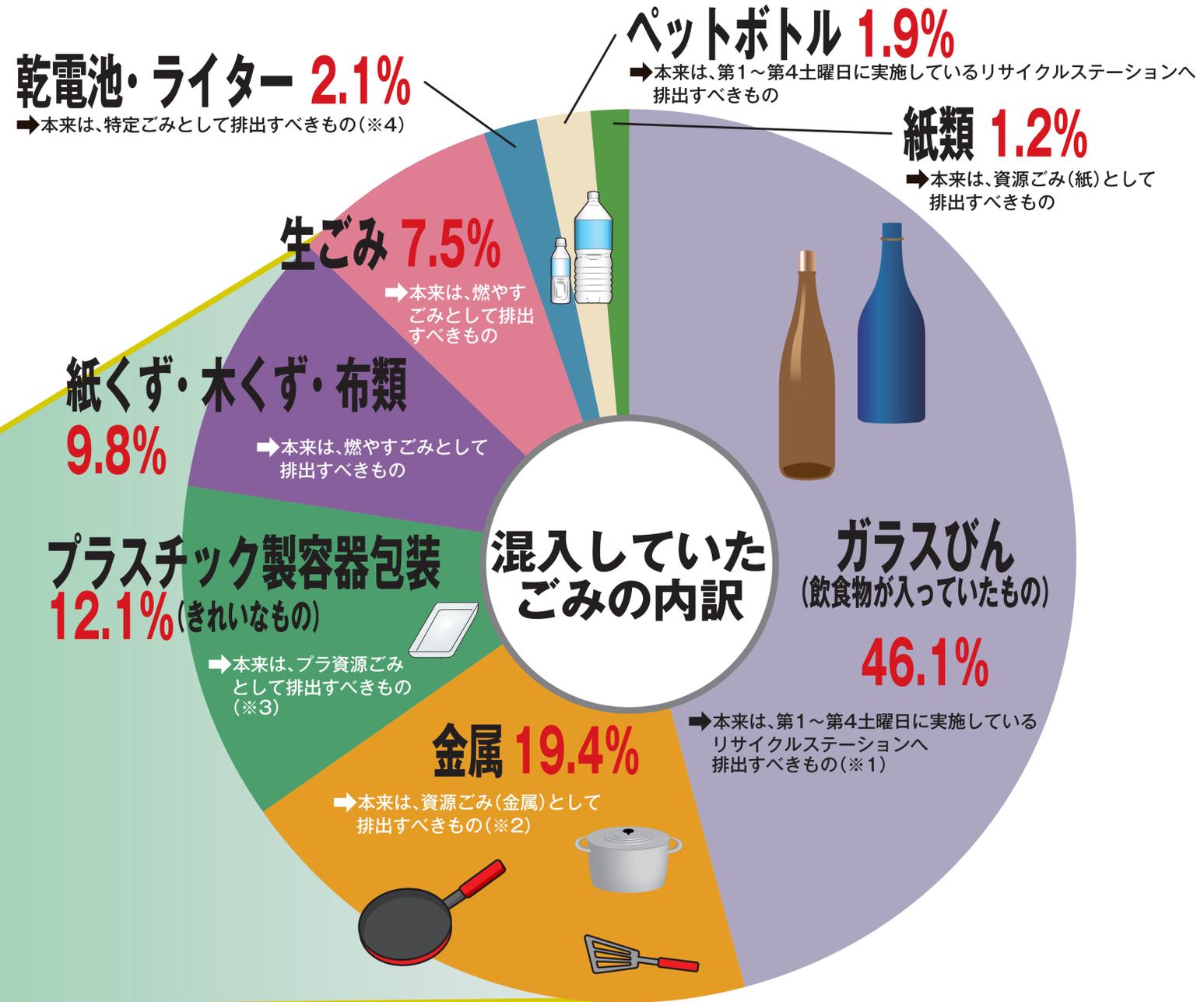
平成28年5月12日から7月1日の期間内に、「埋立ごみ」の組成調査を実施し、飯田市内のごみ集積所から調査目的で無作為に回収した埋立ごみ(各地区30袋)の分別状況を確認しました。

「埋立ごみ以外のごみ」の混入割合は、前年度と比べて7.8ポイント改善したものの、依然として全体の20.4%と高い数値になっています。

正しく分別されず、埋立ごみに混入していたごみの割合



正しく分別されていた埋立ごみの割合



特に多く混入していた「埋立ごみ以外のごみ」の正しい出し方

- ※1 ガラスびん(お酒、調味料、栄養ドリンク等)**
 →原則、びんの中を水で洗ってから、第1～第4土曜日のリサイクルステーションへ排出しましょう。汚れが取れない場合や割れている場合は埋立ごみとして排出できません。
 お酒のガラスびんであっても、酒屋等で回収してもらえない場合はリサイクルステーションで回収します。
- ※2 金属製の調理器具(包丁、フライパン、鍋、おたま等)**
 →金属製の調理器具は、資源ごみ(金属)の袋へ入れて排出しましょう。
 調理器具にプラスチック製や木製の柄が付いているものであっても、資源ごみ(金属)として収集します。
 平成28年度はスプレー缶が157本(昨年度の2倍以上)も混入していました。特に、ヘアスプレー、制汗スプレー、殺虫スプレーが多い状況でした。
 必ず、①中身を出し切り、②屋外の風通しの良いところで、缶に穴を開けて、③資源ごみ(金属)の袋に入れて排出しましょう。
- ※3 プラマークが付いたコンビニ弁当容器、詰め替え用洗剤等の空き容器**
 →プラマークが付いているものは、水洗いをした後、プラ資源ごみの専用袋へ入れて排出しましょう。
- ※4 ライターが124個も混入!**
 →ごみ収集車両やごみ集積所などの火災事故につながります!
 必ず、①ガスを使い切り、②透明なビニール袋などに入れ、「特定ごみ」として、埋立ごみの収集日に指定されたごみ集積所へ排出してください。
 ほかのごみと混ざらないように、わかりやすい位置に置いてください。